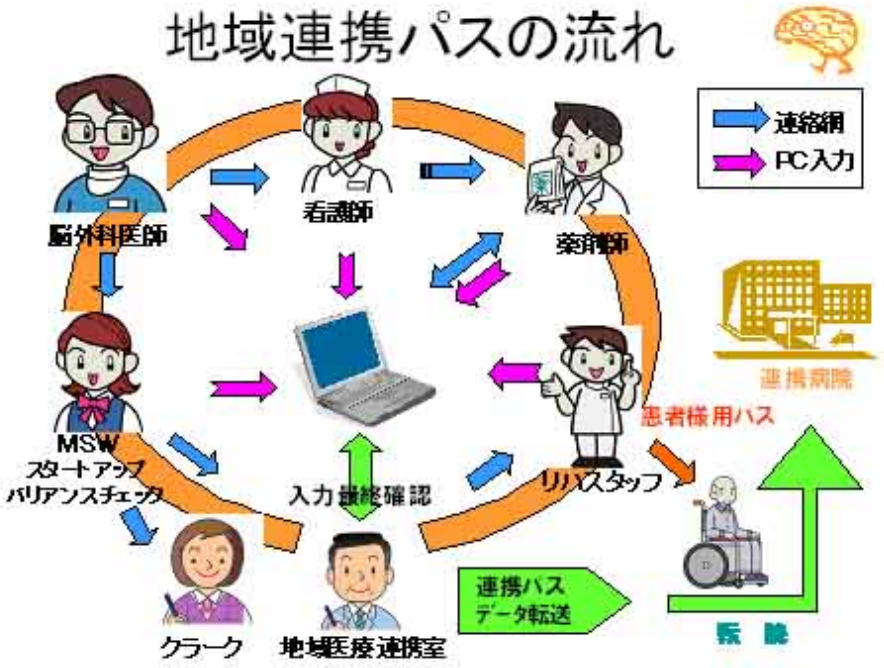
# 脳卒中地域連携パス（Ver.1）

## 維持期施設向け取り扱い説明書

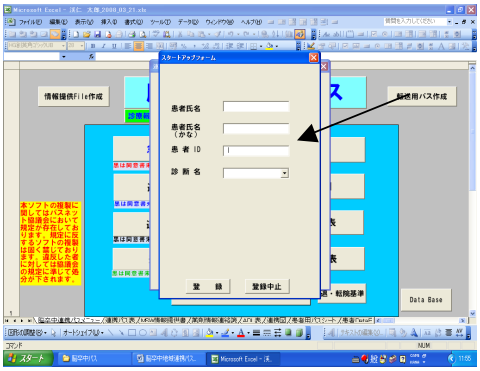


# 連携施設 2.3 の入力

## 初期設定について

【連携施設 2】ボタンを押す

【初期設定ボタン】を押す（施設内で患 ID を振っていない施設は入力不用）

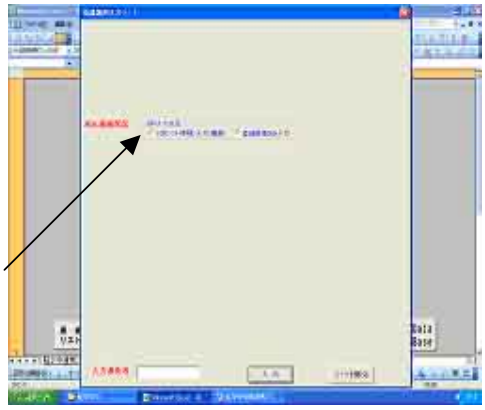


ID を設定する事で、MSW 情報提供書や ADL 表などの患者 ID 欄が自施設の患者 ID に変えられます。（ADL 表を印字して病棟で管理する際の管理上の問題を考えての対応です）

## 看護師・介護士の入力方法について

【連携施設２】あるいは【連携施設３】のボタンを押す

看護師・介護士用入力画面を押す

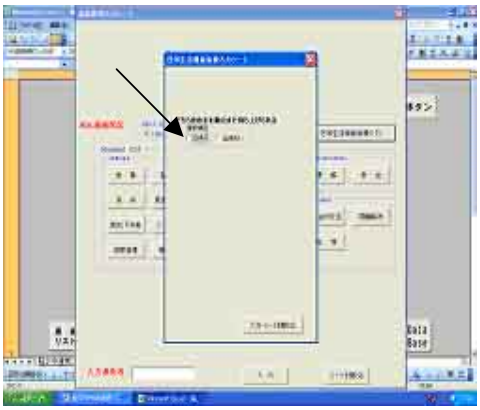


ADL ソフト使用し入力（推奨）のオプションボタンをチェック

下段の ADL 評価 18 項目をおのおの開き該当項目をチェックし採点する。（日中の平均的な介助量や自立度で判断）

入力後は項目名のフォント色が変化

全 18 項目入力後【日常生活機能指標入力】ボタンを押す



設問に対して該当する答えをチェックし【シートを閉じる】ボタンを押す

【日常生活機能指標入力】ボタンの色が緑に変化

ADL 評価 18 項目と【日常生活機能指標入力】のボタンの色が全て変われば、入力者氏名を入力して【入　力】ボタンを押してから、【シートを閉じる】ボタンを押して下さい。

## 注意事項

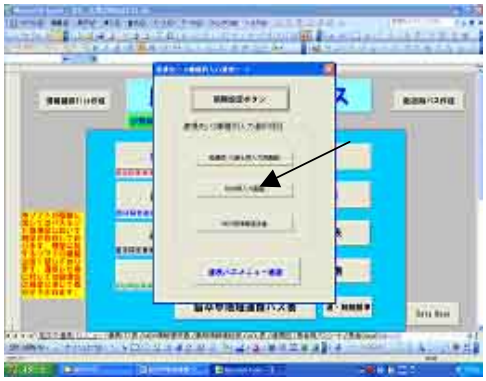
【入　力】ボタンには Date 機能（データ入力日を自動的に記憶する機能）を付けておりますので、Data 入力時以外に押す事は固く禁じます。

項目の色は、連携施設２の時は緑色に、連携施設３の時は黄色に変わります。一度ファイルを閉じても評価点数が既についている項目の文字色は変わったままです。文字色が黒字の項目が未入力項目です。

上記は、急性期看護師が「ADL 評価 18 項目」と「日常生活自立度」の評価も実施した事を示す。

## MSW 入力方法について（情報提供書の流れ、退・転院時情報入力の流れ）

【連携施設２】あるいは【連携施設３】のボタンを押す



【MSW 用入力画面】を押す

転院時の打診の為の情報提供書を作成する場合はこのボタンを押す

転院退院時に入力する転・退院時情報入力を行う場合はこのボタンを押す

コメント欄以外は内容を確認し、コメント 3 箇所、氏名のみ入力し【データ入力】→【シート閉じる】ボタンを押す

必要事項を記載し【データ入力】→【シート閉じる】ボタンを押す。**転・退院日**と**転・退院施設名**は入力必須事項。

## MSW 入力方法について（自宅あるいは最終生活場所へ転・退院される場合）

・　リハ目的の転院や待期目的の転院の場合は入力の必要はありませんが、有料老人ホームやグループホームなど最終生活場所と考えれれる施設等への入所の場合は入力が必要となります

【退院時情報入力フォーム】ボタンを押す

自宅退院あるいは最終生活場所への転院に伴い必要となった手続きなどここに用意された全項目を入力し、【データ入力】→【シート閉じる】ボタンを押す